



桜美林大学大学院 2025年度Ⅲ期入試
心理学実践研究学位プログラム 臨床心理分野
筆記専門試験 問題用紙

受験番号	氏名

- * これは問題用紙です。答えは解答用紙に記入してください。
- * 用紙が配布されても合図があるまで開かないでください。
- * 試験中、監督の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
- * 不正行為に対しては厳正に対処します。
- * 試験終了後、問題用紙も回収しますが、メモなどは消さなくてもかまいません。

I. 以下の文章を読み、カッコ内に適切な言葉や人名を入れなさい。

1. クライエントの自身についての主観的な語りを意味や価値を見出すものと捉え、人がその語りを理解しようと耳を傾けることを通してクライエントの回復が起こるとする支援を（a. ）アプローチという。
2. Piaget, J.による発達段階で、抽象的思考や仮説演繹的思考などができるようになる段階を（b. ）期という。
3. 自己の連続性や一貫性を支え、望ましい自己像の維持に役立つとされる、人が人生において経験した出来事に関する記憶の総体を（c. ）記憶という。
4. 疾病や保健問題に関して国際比較を可能とするような統計基準として活用されている分類で、アメリカ精神医学会による『精神障害の診断と統計マニュアル』と並んで使用されているのが、略称『（d. ）』である。
5. 同時に2つ以上の要求が存在し、それらに応ずる目標の心理的な方向が相反し、かつ目標間の誘意性の強さがほぼ等しい場合に生じる事態を（e. ）という。
6. ウェクスラー式知能検査 WISC-IVの知覚推理指標は、改訂された WISC-Vでは視空間指標と（f. ）指標に分かれた。
7. グループの成員が制約のないリラックスした状態で自由に空想や連想の連鎖反応を促進しつつ、アイデアを出していく Osborn, A.F.によって考案された手法を（g. ）という。
8. 自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ見守るなど適切な対応を図ることができる人を（h. ）とよび、近年では（h.）を支える仕組みも作られている。
9. プラセボ効果や観察者バイアスの影響などを防ぐことを目的として、薬や治療法などの性質を、実験者からも被験者からも不明にして行なう方法を（i. ）という。
10. 刺激と刺激を対提示することによって刺激間に連合が起こり、反応が変化する条件づけを（j. ）という。
11. 自律神経のうち、臓器や器官などの働きを抑制させる神経系であり、リラクセーションを行うことによって優位に働くとされているものを（k. ）という。
12. n個あるデータの総和をnで割った値を（l. ）という。

13. 組織において、各組織の成員が自分の意見や気持ちを安心して表現でき、拒絶されたり、罰せられたりしないと感じる状態のことを（**m.** ）が高いという。
14. 犯罪をした人または非行のある少年の処遇において、刑務所等の矯正施設で行われる処遇を施設内処遇と呼ぶのに対して、保護観察処分のように施設外で行われるものを（**n.** ）という。
15. 一定の学習目標に到達させるために細かく分析され、論理的系統的に順序づけられた内容を解説、説明、質問、答えの系列に従って習得させる学習指導の方法のことを（**o.** ）という。
16. 口唇裂、口蓋裂、火傷のように他者から観察可能な他者との身体的差異のことを（**p.** ）という。
17. ソーシャルサポートのうち、問題解決に必要な情報提供をすることを（**q.** ）という。
18. 善悪の判断が著しく低下している状態を（**r.** ）といい、裁判所によって認定されるとその刑が減軽される（刑法第 39 条）。
19. 抗うつ薬の投与初期や増量期に現れる不安や焦燥等が強く表れる状態を（**s.** ）と呼び、25 歳未満の患者に多く出現する。
20. 仕事に対するポジティブで充実した心理状態を（**t.** ）という。

II. 以下の設問について指定の字数で回答しなさい。

1. 小学校のスクールカウンセラーであるあなたに、2年生の担任から落ち着いてじっとしてられない男の子がいるのでどうしたら良いか相談があった。本事例に対してアセスメントを行うために何を行うのか、アセスメントの観点としてどのような点があるのか300文字以内で述べよ。
2. 心理面接を、同じ心理職が決まった曜日の決まった時間に一定の場所で行うアプローチがある。それにはどのような意義や必要性があるか。考えられるポイントを3つあげ、全体として300字以内で説明せよ。
3. 「うつ病患者150名をランダムに2群に分け、A群には心理療法を、B群には薬物療法を実施した。その際、介入前、介入後、介入後3か月後の3回に渡ってうつ状態の程度を測定するBDI-IIを実施した。」この研究の独立変数、従属変数、実験デザイン名、適切な統計検定方法について300字以内で述べよ。なお、統計検定方法は、検定結果が有意だった場合に必要となる統計検定方法をすべて挙げよ。
4. 心理職がクライアントに対して心理療法を実施するのが不適切、または、ふさわしくないと考えられる場合の代表的な例を「インフォームドコンセントが得られない場合」を除いて3つあげて、その理由とあわせて300字以内で説明せよ。

Ⅲ. 以下は『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）からの抜粋である。下記に示す結果について、本研究の目的を示した上で、どのような結果が得られたと言えるか。適宜、具体的な分析結果を示しながら 400～600 字で記述しなさい。

※問題本文は著作権上、web ページに掲載することができません。

出典を参考にしてください。

出典

『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）

※問題本文は著作権上、web ページに掲載することができません。
出典を参考にしてください。

出典

『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）

※問題本文は著作権上、web ページに掲載することができません。
出典を参考にしてください。

出典

『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）

※問題本文は著作権上、web ページに掲載することができません。
出典を参考にしてください。

出典

『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）

※問題本文は著作権上、web ページに掲載することができません。
出典を参考にしてください。

出典

『成功時の誇り・羞恥経験の文化差に対する関係流動性の媒介効果』（前田友吾・結城雅樹（2023）心理学研究, 第 94 巻 第 5 号, pp.402-4120）

MEMO ご自由にお使いください。
